

事業番号	06 04 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	生活排水施設整備事業（企業会計分）	部局	環境部	課・室	水道・生活排水課	
		実施期間	S46 ～	E-mail	seikatsuhaisui @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

【現状】

・流域下水道終末処理場（諏訪湖流域、千曲川流域、犀川安曇野流域）の整備及び汚水処理機能を維持するための改築更新などを実施

【課題】

- ・都道府県構想に基づき、施設の計画的な改築更新等による持続可能な生活排水対策を推進する必要がある。
- ・頻発、激甚化する豪雨により処理場が浸水しても機能を損失させない対策が必要

2 事業目的

○快適な生活環境と良好な水質保全を図る。

3 事業目的を達成するための取組

①老朽化施設の改築更新

適切な汚水処理機能維持のため、膨大な施設の状況を客観的に把握、評価し、長期的な施設の状況を予想しながら、下水道施設を計画的かつ効果的に管理するストックマネジメント計画に基づき、施設・管渠の改築更新を推進

②防災対策の推進

100年に1度の確率で発生すると想定される大雨に備えるため、各処理場で防水ドア、防水シャッターの設置や窓の閉塞などの耐水化対策を推進

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	ストックマネジメント計画における改築・更新完了施設数（累計）	箇所	12	27	↗	29	↗	57	未達成	ストックマネジメント計画（期間：令和5年度まで）において、57施設の改築・更新を完了させるとしているため。	
②	耐水化完了施設数（累計）	箇所	1	2	↗	6	↗	4	達成	耐水化計画において短期的には令和8年度までに5施設の耐水化完了が目標であり、令和5年度においては4施設の完了を目標としている。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
				2021 (R3)	98.2	2022 (R4)	98.3	2023 (R5)	98.3	2027 (R9)	98.6
1-3①	社会的なインフラの維持・発展	汚水処理人口普及率	%	2021 (R3)	98.2	2022 (R4)	98.3	2023 (R5)	98.3	2027 (R9)	98.6

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計			
				(予算現額)	うち一般財源		
R5年度	2,462,607	5,960,673	0	8,423,280	54,509	3,875,491	28.0
R4年度	3,781,895	4,586,536	0	8,368,431	60,718	4,352,093	28.0
R3年度	8,724,937	7,721,748	0	16,446,685	41,947	11,877,035	28.0

事業番号	06 04 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）			□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	生活排水施設整備事業（企業会計分）		部局	環境部	課・室	水道・生活排水課	

7 主な取組実績と成果

<p>①老朽化施設の改築更新</p> <p>適切な汚水処理機能維持のため、膨大な施設の状況を客観的に把握、評価し、長期的な施設の状況を予想しながら、下水道施設を計画的かつ効果的に管理するストックマネジメント計画に基づき、施設・管渠の改築更新を推進</p>
<p>②防災対策の推進</p> <p>100年に1度の確率で発生すると想定される大雨に備えるため、耐水化計画に基づき各処理場で防水ドア、防水シャッターの設置や窓の閉塞などの耐水化対策を推進</p>

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	ストックマネジメント計画における改築・更新完了施設数（累計）	R4年度推移	↗	R5年度推移	↗	達成状況	未達成
令和元年東日本台風の被災により災害復旧事業を優先したため前年度までの進捗が遅れていたこと、工事の財源となる国庫補助金の内示率が想定より低かったこと、新型コロナウイルス感染症の影響により資機材の調達に不測の日数を要したため事業を繰り越したことなどにより目標を達成することができなかった。							
指標②	耐水化完了施設数（累計）	R4年度推移	↗	R5年度推移	↗	達成状況	達成
施設の耐水化を前倒して進めたことから、目標値を上回った。							

9 今後の事業の方向性

<p>(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題</p> <p>長野県生活排水処理構想（2022改定版）に基づき、施設の計画的な改築更新等による持続可能な生活排水対策に加え、能登半島地震を踏まえた耐震化の推進と激甚化する豪雨により処理場が浸水しても機能を損失させない耐水化対策の実施</p>
<p>(2) 事業改善の方策</p> <p>令和6年3月に改定した「長野県流域下水道事業経営戦略」に基づき、これからの人口減少化においても将来にわたって継続して運営できるよう、また災害時においても処理を継続できるよう施策を推進する。</p>

事業番号	06 04 02	細事業一覧（令和5年度実施事業分）		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	生活排水施設整備事業（企業会計分）		部局	環境部	課・室	水道・生活排水課

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
1	流域下水道事業（公共・県単【下水道】）		11,877,035 千円	4,352,093 千円	3,875,491 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	諏訪湖流域下水道の施設整備	直接委託	処理場：溶融結晶化棟設備改築 等 整備箇所数：3		
2	千曲川流域下水道（下流処理区）の施設整備	直接委託	処理場：No1脱水機改築工事 等 整備箇所数：4		
3	千曲川流域下水道（上流処理区）の施設整備	直接委託	処理場：主ポンプ5号増設工事 等 整備箇所数：5		
4	犀川安曇野流域下水道の施設整備	直接委託	処理場：耐水化対策工事 等 整備箇所数：3		